

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	平成27年4月1日	終期	平成30年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市骨髄移植支援団体運営費補助金 骨髄移植の推進及び骨髄提供者の拡大と移植医療の充実を図るため、骨髄移植を支援する団体の運営費に対し補助金を交付する。						
款・項・目	衛生費・保健衛生費・保健予防費						
所属等	保健衛生部 保健衛生総務課 企画総務係			電話212-8014			

年 度		27年度（1年目）		28年度（2年目）		29年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	300		100		100	
	決算(千円)	0		0		0	
補助率		1/2以内、限度額10万円		1/2以内、限度額10万円		1/2以内、限度額10万円	
目 標		骨髄移植の推進及び骨髄提供者の拡大と移植医療の充実を図る。 <目標が数値でない場合の評価方法> ・骨髄移植の支援を目的として活動しているか。 ・本市と協働で骨髄移植の推進に係る事業を実施しているか。					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	対象団体の財政状況から、当該補助金の利用がなかった。	対象団体の財政状況から、当該補助金の利用がなかった。	対象団体の財政状況から、当該補助金の利用がなかった。	対象団体の財政状況から、当該補助金の利用がなかった。	対象団体の財政状況から、当該補助金の利用がなかった。	対象団体の財政状況から、当該補助金の利用がなかった。
補助事業者による情報の公表							

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	—	e. 指標の推移が維持・向上しているか	—
		b. 補助率は1/2以内か	—	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	—
		c. 補助額が5万円以上になっているか	—	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過充当になっていないか(繰越金が生じていないか)	—	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	×
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 対象団体の財政状況から、当該補助金の利用がなかった。  <g～hにおける取組> 骨髄移植の推進活動は、広く市民に周知する啓発事業や、市との協働での骨髄バンク登録会を実施するなど、数値化及び成果検証は難しい。			
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 平成27年4月1日より当該補助金を開始し、対象団体に説明会を実施するなど周知を行ってきたが、対象団体の財政状況から利用がなかった。				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること  平成27年度施行後、対象団体の財政状況から当該補助金の利用はなかった。このため、運営費の補助ではなく、骨髄移植啓発活動経費の一部を市が負担する新たな方法に変えることとし、本補助金は平成29年度末に廃止する。					